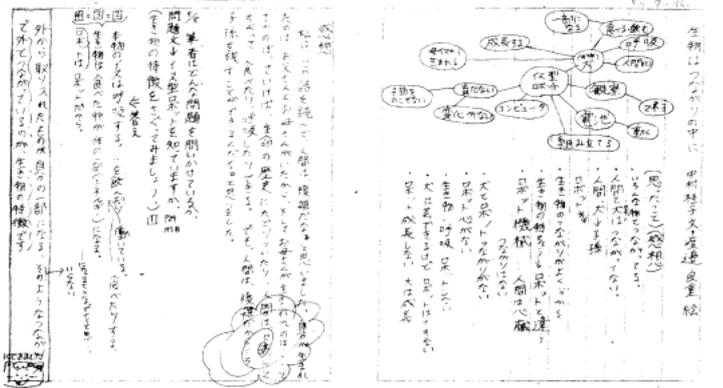


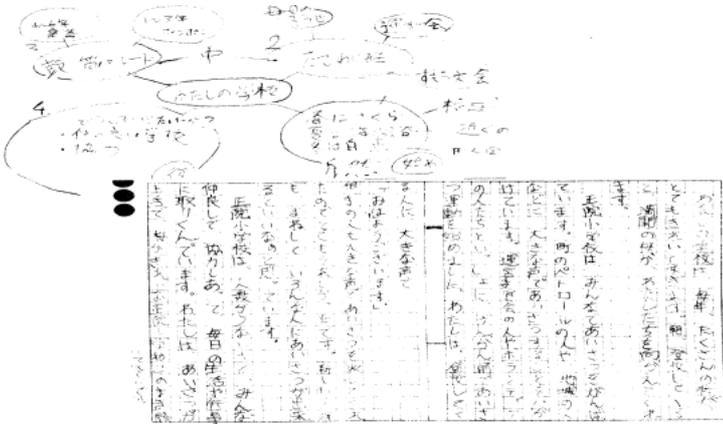
マインドマップを活用したノート

活用力を育むためには、「言語力」を育てなければならない。「言語」に関する能力を高めるためには、記録、要約、説明、論述といった学習活動に取り組む必要がある。本校では、言語力を高めるために『マインドマップ』を導入し、ノートを書くようにしている。マインドマップを使った実践例を紹介する。

①発想する際の、道具・手段としての利用



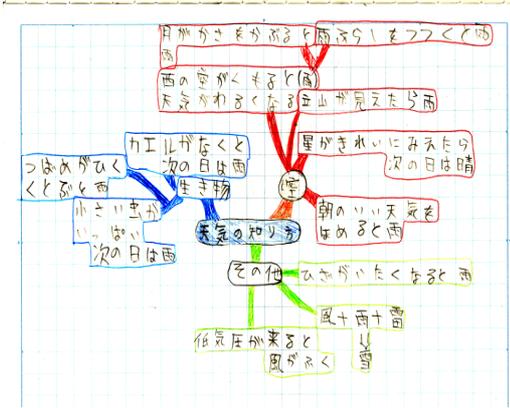
○国語
最初に本文を読み、マインドマップであら筋をとらえ、それをもとに、簡単な感想を書いた。



○作文
わたしの学校 からイメージする言葉をつなぎ合わせ、それをもとに、作文を書いた。

②考えや調べたことをまとめるための方法として利用

○理科
「天気を知りかた」という課題で想像し、出てきた言葉を分類した。



覚える力・考える力・整理する力・長文や小論文を構想する力を目指している。